

### 俊敏な走りを生み出す：シャシー

サスペンションを構成するすべてのパーツが正確に連携することで、Audi RS 5 の走行特性は形づくられています。その注目すべき点は、最適化された RS 専用のフロントおよびリヤアクスル、革新的なツインバルブショックアブソーバーを備えた RS スポーツサスペンション、RS チューニングが施されたステアリング、専用開発されたタイヤを装着した大径 20 インチおよび 21 インチホイール、そして強力なステールブレーキまたはセラミックブレーキです。ユニボディはベースモデルよりも剛性が 10%向上しており、高負荷時のしなりを抑制し、よりコントロール性の高いドライビングフィールを実現しています。これにより、路面を捉える感覚はいっそう鋭く、ダイレクトになりました。

Audi RS 5 は、前後方向および横方向の力を最適に処理するため、前後に 5 リンクサスペンションを採用しています。フロントアクスルは重点的に再設計が施された新しいジョイント、リンク、およびラバーブッシュにより、サスペンションチューニングが明らかに向上しました。その結果、高い快適性とともにより正確かつ俊敏なハンドリングを実現しています。さらに、これらの改良によりロードホールディングは一段と安定し、ステアリング入力への反応はよりダイレクトになりました。加えて、振動や衝撃に対する減衰性能も向上しています。

ダイナミックトルクコントロールを備えた quattro は、リヤ周りの大幅な変更を必要としたため、Audi RS 5 のリヤアクスルを一新しました。先代モデルと比較して、エラストキネマティクス特性を最適化したことにより、弾性挙動が適切に制御され、加速、ブレーキング、コーナリングといった高負荷時においても、ホイールは路面を正確にトレースします。路面との安定した接地を常に維持することで、より正確かつ俊敏で安全性の高い走りを実現しています。また、スポーティな走行時にも高いグリップとコントロール性を備え、落ち着いた挙動を保ちます。

ツインバルブショックアブソーバーを備えた新しい RS スポーツサスペンションは、この力強いモデルのバランスの取れたハンドリングにおいて大きな役割を果たしています。ツインバルブテクノロジーにより、伸び側と縮み側を独立して制御できるため、ショックアブソーバーは高い快適性と、よりスポーティなドライビングエクスペリエンスを両立しています。また、ピッチングやロールを大幅に低減し、路面状況の変化に対してダンパーが迅速に反応します。Audi RS 5 はダイナミックな走行状況下でも正確にラインを維持し、日常走行でも高い快適性を提供します。さらに、オーディオドライブセレクトのモードにより、ドライバーはサスペンションを好みに合わせて調節でき、極めてしなやかな設定から最大限にスポーティな設定まで幅広く選択することができます。

RS スポーツサスペンションのダンパーは、公道やサーキットに加え、さまざまな走行環境でテストが行われました。Audi Sport は過酷な条件下にも対応できるチューニングを施すため、ハイドロパルスシステムといった特殊な試験設備でも検証が行われ、公道では想定されないような過酷な状況下であっても、ホイール荷重の変動は最小限に抑えられています。このシステムは、路面の窪みや急激な荷重移動、荒れた路面での高速走行などを、実際の走行を上回る高い負荷で、正確かつ高い再現性をもって検証します。これによりオーディオは、日常のドライビングにおけるコントロールされたダイナミクスだけでなく、過酷な条件下においても卓越したコントロール、安定性、そしてフィードバックをもたらすサスペンションセットアップを設計することを可能にしました。

RS スポーツドライビングモードは、このシステムを活用し、最大限のトラクションとスピードを引き出すようチューニングされています。その結果、車両重量 2,355 kg (Sedan) または 2,370 kg (Avant) を持つ Audi RS 5 は、精密なハンドリングと高い安定性を備えた軽い足回りによって、純粋なパフォーマンスを発揮します。

Audi RS 5 のステアリングには、RS 専用のチューニングが施され、操舵に対して瞬時かつ正確に反応します。13:1 というステアリング比は、ベースモデルよりも格段にダイレクトで、正確なフィードバックと小さなステアリング操作への迅速なレスポンスを実現しています。エレクトロニックスタビリティコントロール (ESC) との密接な連携により、高い安定性とコントロール性を確保するとともに、ステアリング操舵力を軽減することで滑らかなハンドリングを保証します。さらに、高速コーナリング時にも安定したステアリング操作ができるよう、操舵力は軽減され、パワー、ステアリングフィーリング、そして操作性の最適な組み合わせを実現しています。

Audi RS 5 の統合ブレーキ制御システム (iBRS) は、ブレーキバイワイヤ方式により作動し、減速時には主に回生ブレーキ (リカバリー) を使用し、より大きな制動力が必要な場合にのみ摩擦ブレーキが介入します。新たに開発された ABS ソフトウェア バージョン 2.0 は、専用のチューニングにより微細な制御とダイレクトな操作性を保証し、スチールブレーキまたはセラミックブレーキの高いパフォーマンスと完璧に調和します。その結果、Audi RS 5 はあらゆる条件下で迅速かつ安全なブレーキング性能を発揮します。

4 輪すべてに 6 ツインスポークデザインの 21 インチ鍛造 RS ホイールが装着していますが、リヤはフロントよりも幅が広がっています (フロント 10 J / リヤ 10.5 J)。これにより接地面積がわずかに拡大し、より多くのラバーが路面に接することでコーナリング時の横方向の力をしっかりと受け止め、タイヤの変形が抑えることで、グリップの向上、安定したハンドリング、そして正確なターンインをサポートします。

標準装備として 20 インチの RS スチールブレーキを採用し、ディスク径はフロント 420 mm、リヤ 400 mm で、キャリパーはブラックまたはレッドから選択可能です。オプションとして、21 インチの RS セラミックブレーキも用意しており、この場合のディスク径はフロント 440 mm、リヤ 410 mm となり、こちらもキャリパーはブラックまたはレッドから選択可能です。セラミックブレーキはスチール製に比べて約 30 kg 軽量で、極めて高い耐熱性と優れた耐久性を備えており、連続した高負荷時にも安定した性能を発揮します。また、このセグメントとしては初めてリヤにもセラミックディスクを採用しています。これらを装備した Audi RS 5 が 100 km/h から停止するまでの制動距離はわずか 30.6 メートルであり、安全面とパフォーマンスの両面で高い実力を発揮します。20 インチまたは 21 インチのタイヤは常に路面との接地を維持し、最適なグリップとパフォーマンスを実現するために Audi RS 5 専用に開発されました。

#### インディビジュアライズ：ドライビングモード

高性能なハイブリッドパワー、ファインチューニングされたサスペンション、そしてミリ秒単位で左右にトルクを配分する電気機械式トルクベクタリングの洗練された相互作用により、Audi RS 5 は並外れたドライビングエクスペリエンスとこれまでにない柔軟性を実現しています。車両は常にコントロール可能な状態に保たれ、ドライバーはリラックスした電動走行から、妥協のないスポーティな走りまで、さまざまなドライビングモードを選択できます。インテリジェントなエネルギー回生により効率性が高まり、必要な場面でパワーを発揮することが可能です。その結果、テクノロジー、精密さ、そして純粋なドライビングの楽しさが高い次元で融合しました。

#### 瞬時に最大出力へ：ブースト機能のワンタッチ起動

ブースト機能により、ボタンを押すだけでフルパワーを引き出すことが可能です。起動すると、パフォーマンスハイブリッドは最大加速を 10 秒間発揮し、素早い追い越しなどの場面で高い効果を発揮します。ブースト機能作動時には、ギアボックスが最適なギアを選択し、瞬時にダイレクトかつダイナミックな加速を実現します。ドライバーインフォメーションディスプレイには、ブーストの残り時間が表示され、終了後には直前に選択されていたドライビングモードに戻ります。この機能は、どのオーディオドライブセレクトモードでも作動させることができます。完全な電動走行中にブーストボタンが押されると、2.9 リッター V6 TFSI エンジンが即座に始動し、フルパワーを発揮できる状態になります。同時にエキゾーストバルブが開き、よりエモーショナルなサウンド体験を提供します。

#### 一台の RS に多彩な個性：オーディオドライブセレクトモード

オーディオドライブセレクトモードは極めて幅広い特性をカバーしており、コンフォート、バランス、ダイナミック、そして RS 専用モードまで、多様なドライビングスタイルに対応しています。コンフォートおよびバランスモードでは完全な電動走行が可能で、街中や長距離においても極めて静粛性の高い移動を提供します。ドライビングフィールは高い調和が保たれており、コーナー出口でもニュートラルで安定したステアリングが保たれます。

ボタン一つで、Audi RS 5 はリラックスした長距離移動向けの静粛で快適な特性から、リヤ重視の俊敏なワインディング特性へと切り替わります。それらの走行特性は、ニュートラルから意図的なオーバーステアまで、正確にコントロールすることが可能です。ダイナミックモードでは、ステアリングおよびアクセル操作に対して、よりダイレクトかつ瞬時に反応します。Audi RS 5 はセンターから外れた状態でもニュートラルを維持しつつ、コーナー出口では最適なリヤ寄りのトルク配分により、特にダイナミックな

加速を実現します。限界域でのヨーダンピングを低減させることで挙動はあっという間に軽快になり、最大限のフィードバックを伴うダイレクトでスポーティなドライビングエクスペリエンスを実現できるよう最適化されています。

Audi RS 5 に初めて採用される RS トルクリヤモードは、最大限のリヤ偏重配分と、クローズドコースでのコントロールされたドリフトを実現しています。このドライビングモードでは、特に高い比率のトルクがリヤの外輪に配分され、Audi RS 5 は高いコントロール性を維持しながら、極めて俊敏で遊び心のあるドライビングフィールをもたらします。ハイライトの一つとして、アウディドライビングエクスペリエンス機能により、RS トルクリヤでの走行データを正確に記録・評価することが可能です。ラップタイム、走行距離、ドリフトアングルなどのデータを記録し、後から分析することができます。

RS スポーツモードは、妥協のない最大限の加速性能を実現しています。ニュートラルなハンドリング特性は、極めて高いコーナリングスピードに対応する専用チューニングが施されています。その結果、車両はコーナーにおいて高い俊敏性を保ち、高速域やダイナミックな操作時でも、コーナー出口で優れたトラクションを発揮し、正確なコントロールが可能です。

RS インディビジュアルモードでは、Audi RS 5 をのステアリング、サスペンション、エンジンおよび電動モーターのスロットルレスポンス、サウンド、ESC、そして電気機械式トルクベクタリングを個別に設定することが可能で、自身の好みに合わせたドライビングエクスペリエンスを実現します。

真の RS モデルにふさわしく、ダイナミック、RS スポーツ、RS トルクリヤの各モードでは、ギアチェンジが素早く、正確で、力強いレスポンスを発揮します。RS スポーツエキゾーストシステムは、あらゆるスロットル操作に応じて、豊かで深みのあるサウンドでドライビングエクスペリエンスをさらに高めます。